

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		17-	14
事業名	城山球場・テニスコート経費	会計 一般	款 10 項 6 目 2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	施設利用者が快適に使用できる環境づくりと、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、町の生涯スポーツの振興と健康増進を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201	199,675	人	↑	245,000	
2									
3									
4									
5									
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）	令和6年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B				6,027	7,021	7,793			
財源内訳	直接事業費A			5,547	6,889	7,265			
	うち一般財源			3,627	4,989	5,165			
人件費（千円）B				480	132	528			
内訳	一般職員（人・千円）			0.07	462	0.02	132	0.08	528
	臨時職員（人・千円）			0.01	18	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。併せて、公の施設の使用料の見直しを検討する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R5年度に実施した取り組み	城山球場及び城山テニスコートの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。公の施設の使用料を見直しを実施、令和6年10月から運用開始。	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、計画に維持管理を行う。